

会 議 録

会議名	令和7年度 第1回 山陽小野田市国民健康保険運営協議会
開催日時	令和7年8月7日（木） 15時00分～17時00分
開催場所	高千帆地域交流センター一分館 第1・第2会議室
出席委員	穂本 貴子 上林 雅樹 瀬口 美砂 高木 理代 土井 克彦 中川 正治 中務 達也 中村 尚子 長谷 亮佑 深井 篤 古屋 憲太郎 宮 一雄 山本 直仁 （計13名）
欠席委員	伊藤 忍
事務担当課 及び事務局出 席者	（福祉部） 部長 尾山 貴子 （保険年金課） 課長 西崎 大 課長補佐 田中 洋子 国保係長 村田 直美 収納係長 川村 和寛 保健事業係長 戸川 千花
会議次第	1 開会 2 辞令交付 3 福祉部長あいさつ 4 自己紹介 5 出席委員数報告（会議成立の報告） 6 会長・副会長選出 7 会長・副会長あいさつ 8 議事 （1） 国民健康保険制度について （2） 令和6年度山陽小野田市国民健康保険の概況 （3） 保健事業について （4） その他 被保険者番号の変更について 9 閉会
●辞令交付 ●福祉部長あいさつ （福祉部長） 皆保険制度の我が国にあって「最後の砦」とも言える国民健康保険制度だが、被保険者数の減少や医療の高度化、後期高齢者制度や介護保険制度の支援金の増加なども影響し、財政的には大変厳しい状況。本市としては、今後も安定した財政運営に向け、関係機関と連携を密にし、様々な課題に対応する。医療費の適正化に向け、各種保健事業実施を進めていく。 委員の皆さんには、本協議会の趣旨をお汲み取りいただき、建設的で忌憚のない御意見を頂戴したい。	

●自己紹介

●出席委員数報告（会議成立の報告）

- ・出席した委員が過半数に達し、本会議が成立することを報告。
（14名中13名出席）

●会長・副会長選出

- ・会長に長谷亮佑委員を、副会長に瀬口美砂委員を選出した。

●会長・副会長あいさつ

●議事1 国民健康保険制度について

（事務局）【資料1】について説明。
（議事1については説明のみ、意見なし。）

●議事2 令和6年度山陽小野田市国民健康保険の概況

（事務局）【資料2】について説明。
（深井委員）

本市の一人当たり医療費が、国や県平均より高い要因について分析しているか。

（事務局）

全国的に東日本より西日本のほうが、医療費が高い傾向がある。県内においても西側の医療費が高く、病院が多いなどの地域性が影響していると思われる。

（山本委員）

本市の一人当たり医療費が高いということだが、こういった疾病が多いと分析しているか。

（事務局）

データヘルス計画に疾病分類別医療費及び受診率があり、1位は新生物、2位は循環器系の疾患となっており、医療費が高い。また、山陽小野田市の国保に年齢階層別入院・入院外診療費があり、年齢が高い方の診療費が高く、国保は高齢者が多いため、医療費が高い。

（議事2については承認。）

●議事3 保健事業について

（事務局）【資料3】について説明。
（山本委員）

健診を受けた人と受けていない人の、その後の医療費を確認しているか。

（事務局）

KDBという国保データシステムに平均値が出ており、健診を受けた人は、受けていない人より医療費がかなり安くなっている。

（中務委員）

歯周病検診について、どのように周知しているのか。

(事務局)

歯科医療機関にポスターを配布し、被保険者に特定健診の受診券と一緒に歯周病検診の案内を送っている。

(宮委員)

歯科を受診する人は、医療費が低いという実績があるため、国と県は歯科検診に力を入れている。周知がうまくいってないため、歯周病と糖尿病との関連など、歯周病健診の重要性を行政が発信し周知する必要がある。

(上林委員)

重複多剤の患者さんは、ある程度おられる。薬剤師会としては、市と連携して是正していきたい。

(中川委員)

特定健診の大腸検診を受けようとしたところ、医療機関によって受けるまでの日数が異なっていた。服用している薬があるが、余った場合、かかりつけ医に持って行き処方する薬を調整してもらい、無駄な医療費を減らしている。

(中村委員)

特定健診は毎年受けており、歯科は2か月に一度受診している。特定健診時に眼底健診を勧められるが、ハードルが高く検査していないが、少しずつ取り入れていきたい。

(高木委員)

勤めていた介護施設では口腔ケアに力を入れており、口腔ケアと糖尿病との関連についてデータを集めていたため、口の健康の重要性を感じている。口腔ケアをするかどうかで、健康寿命が延伸するなら医療費の削減につながる。改めて健康の保持・維持について再確認できた。

(深井委員)

歯は、一番最初の消化器官であり機能低下すれば、他の消化器官の負担が大きくなり疾病を引き起こすリスクがある。歯がいかに大事か、体にどのような影響があるかをチラシに掲載し周知すれば受診のきっかけになるのではないかと。

(事務局)

参考にしたい。

(土井委員)

各市町で歯周病検診を実施しているが、条件がそれぞれ異なっている。山陽小野田市では、対象は国保のみとなっている。ぜひ協会けんぽ、健保組合、共済組合等にも広げてほしい。

●議事4 その他

被保険者番号の変更について（報告）

(事務局)【資料4】について説明。

国の標準準拠システムへ移行するため、8月1日に被保険者番号を変更した。新番号への対応をお願いするため、文書や広報等で周知を図った。

次回開催予定

令和8年1月下旬～2月中旬